

～みんなで作ろう「市民の森」～
市民の森に「桜」を植えよう！

今までの経過

市では、平成13年度に市民公募により設立された「市民の森づくり委員会」の提言を受け、その翌年度から「市民の森に桜を植えよう！」をキャッチフレーズに募集を行ってきた桜の記念植樹は、平成14年度167本、平成15年度82本、平成17年度30本、合計279本となりました。

さらに、市民の森づくり委員会委員の有志で平成14年度に結成された「市民の森づくり推進委員会」では、市民の森が目指す「自然環境を生かした様々な空間づくり」をより押し進めるため、桜の記念植樹と平行して「市民の森づくり教室」を開催。里山についての学習や林業の仕事の体験、ワークショップなどを通じ「市民の森」のあり方や今後の活動方法を話し合いました。

その結果、「市民の手による市民の森づくり」をより広げて行くためには、市民が自立し主体的に活動を進めるべきという意見で一致し、平成16年1月に新たな市民活動グループ「森のなかま」を結成しました。

現在の活動

「森のなかま」では、定例会や定例山歩きなど独自の年間活動計画を作成し、市民の森での年間を通じた活動を行っています。

また、春に開催する「観桜会」では、同グループの協力により様々なイベントを開催しているほか、初夏には全寄付者を対象に市民の森植樹場所の一斉除草作業なども行っています。

さらに、一般市民対象の「森づくり教室」などイベントの開催を通じ、幅広く森づくりの輪を広げて行くための活動を行っています。